

2025 年 10 月 21 日

第 1 版

マイコプラズマ ジュニタリウムの検出検査を受けられた患者さんへ

「マイコプラズマ ジュニタリウムのマクロライド薬耐性および キノロン薬耐性に関連する遺伝子変異の検出」への協力をお願い

研究の概要

① 研究の対象

以下の共同研究者が所属する医療機関を受診され患者さんで性感染症が疑われてマイコプラズマ ジュニタリウムの検出検査に提供された臨床検体

② 研究期間

研究実施期間：研究実施許可日～2026 年 3 月 31 日

調査対象期間：2024 年 1 月 1 日～2025 年 8 月 30 日

③ 研究の目的

マイコプラズマ ジュニタリウムは、男子尿道炎や女子子宮頸管炎などの性感染症の原因菌の一つです。近年、マイコプラズマ ジュニタリウムの抗菌薬への耐性化による治療の失敗例の報告が増えています。しかし、マイコプラズマ ジュニタリウムは、細菌培養検査が極めて困難なために、薬剤耐性はそれに関連する遺伝子変化を検出することで調べられています。2018 年には大規模なマイコプラズマ ジュニタリウムの抗菌薬耐性に関連する遺伝子変異のサーベイランスの結果が報告されましたが、それ以降は大規模なサーベイランスは行われていません。今回の研究では、今後、マイコプラズマ ジュニタリウム感染症に対して適正な抗菌化学治療を行うために、現在のマイコプラズマ ジュニタリウムの薬剤耐性の動向が明らかにすることを目的としています。

④ 研究の方法

マイコプラズマ ジュニタリウムが陽性であった臨床検体の一部を試料としてマイコプラズマ ジュニタリウムの DNA を抽出して、マクロライド薬およびニューキノロン薬の標的となる遺伝子の塩基配列を決定して薬剤耐性に関連する遺伝子変異を見つけます。

⑤ 研究責任者

出口 隆 所属 中部国際医療センター 泌尿器科

⑥ 共同研究者

石原 哲 所属 中部国際医療センター 泌尿器科

横井繁明	所属	中部国際医療センター	泌尿器科
亀井信吾	所属	中部国際医療センター	泌尿器科
水谷晃輔	所属	中部国際医療センター	泌尿器科
亀山紘司	所属	中部国際医療センター	泌尿器科
平出耕石	所属	中部国際医療センター	薬剤部
澤田清矢	所属	中部国際医療センター	がんゲノム診断・診療センター
西野綾音	所属	中部国際医療センター	がんゲノム診断・診療センター
幅 菜摘	所属	中部国際医療センター	がんゲノム診断・診療センター
安田 満	所属	札幌医科大学	医学部感染制御・臨床検査医学講座
伊藤 晋	所属	あいクリニック	
関口祐司	所属	医療法人社団	予防会
高橋育子	所属	ファストチェック株式会社	検査事業部
高梨真樹	所属	株式会社 LSI メディエンス	臨床検査事業部
		メディカルソリューション部	感染症検査室

研究への参加辞退をご希望される方へ

本研究に関して新たに行っていただくことはありません。また、ご自身に新たに費用が発生することはありません。本研究に関する質問等がありましたら、以下の連絡先までお問合せ下さい。

ご自身の試料が本研究に用いられることについてご了承いただけない場合には、研究対象といたしませんので、以下の連絡先まで申し出ていただけますようお願いいたします。なお、本研究は中部国際医療センター倫理審査委員会の承認を受け、中部国際医療センター病院長の実施許可を得ております。本研究への参加をお断りなった場合にも、将来にわたって中部国際医療センターおよび共同研究者の所属する医療機関における診療において不利益を被ることはありません。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者および研究施設に帰属し、試料提供者には生じません。研究の結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりうる利益相反」は存在しません。

連絡先

中部国際医療センター 泌尿器科
 電話番号 0574-66-1100
 責任者指名 出口 隆